

園の保育目標

- ・心身ともに健康で友達と元気に遊べる子ども
- ・自ら考え、学び、行動できる子ども
- ・のびのびと自己表現できる子ども
- ・思いやりの気持ちを持てる子ども
- ・自分の思いを伝え仲間と協力できる子ども

クラスの保育目標

- 冬の自然物に関心を持ち、寒さに負けず戸外遊びを楽しむ。
- リズムを整え、生活の流れに見通しを持って、自ら進んで行動する



ダンス発表会へのご参加、ありがとうございました。

先日行われたダンス発表会！当日はいつもと違う雰囲気を感じ取り緊張していた子も、お家の人を見つけるとはじける笑顔が見られ、らっこさんらしい可愛いダンスを披露してくれました！緊張しているお友達もいましたが、後日「ちょっと緊張しちゃったんだよね〜、」と、そのときの気持ちを教えてくれました。緊張していた気持ちを言葉で伝えられる力、すごいことだなあと感心してしまいました。舞台上に立つお子さんの成長した姿を、保護者の皆様と共に感じられたこと、大変嬉しく思います。ダンス発表会へのご参加、そしてオープニングセレモニーやダンスと一緒に発表会を盛り上げてくださった皆様、本当にありがとうございました。

お友達と一緒に・・・

寒くなり上着を着てお散歩に出かける季節となりました。上着のチャックがうまくできない…と困っているお友達に、『〇〇がやってあげるよ〜』と、お友達のことを助けてくれる優しい姿も！公園では鬼ごっこ、ドロケイ、お料理ごっこ、工事ごっこなど、それぞれが自分の好きな遊びを選んで遊んでいます。以前まではお友達の近くで自分の好きなように楽しむ姿がありましたが、最近では子どもたち同士で集める材料を決めたりイメージを共有したりアイデアを出していたりと、遊び方に大きな変化が見られています。時に意見のすれ違いから気持ちが衝突してしまう場面もありますが、保育士の仲介だけではなく、第三者役の子どもが間に入ってくれたり、解決策を子ども同士で考えようとする姿も見られ、子どもたちの成長を感じています。

進級に向けてチャレンジ！

・お給食では、現在進級に向けて、自分のおかずを子どもたちが配膳することにチャレンジしています。自分でできるということに特別感を抱いている子どもも多く、みんな嬉しそうに運んでいます。また、規定量を満たした上で、おかず量を自分で決めて「野菜は少なめ、お肉は大盛りで」と、メニューの得意不得意で量を調節できる子、「全部大盛り」「全部少なめ」と自分の食べ切れる量を考えて調節できる子の姿も！まだ自分の食べ切れる量の見通しを立てることが難しく、【たくさん=すごいこと】という理由から大盛りをリクエストしてくれるお友達の姿もあります。保育士が援助のもと、お給食の配膳を通して「自分でできた！」の達成感を味わったり、自分の食べられる適切な量を少しずつ知っていってもらえたらなあと思います。

～健康～

寒い季節になり、以前よりもトイレに行く回数が増えているお子さんが多くいらっしゃいます。そのため、手洗いの回数も増え、ハンカチがビショビショになってしまうことも・・・。

※衛生を保つため、ハンカチの予備を1～2枚ほどお着替え袋にご用意いただくと幸いです。ご協力お願いいたします。

今年もたくさんのご理解とご協力をありがとうございました。2023年もどうぞよろしくお願い致します。お休み明け、元気な子ども達との笑顔に会えるのを楽しみにしています。

感染症情報

今現在流行している感染症はありませんが、この時期インフルエンザ、胃腸炎などの流行が懸念されます。食事・睡眠をしっかりとして、免疫力を高めていきたいですね。

